



平成27年第1回富里市議会定例会（2月23日）

発行●富里市 編集●富里市総務部秘書広報課 〒286-0292 千葉県富里市七栄652番地1 TEL●0476(93)1111(代) FAX●0476(93)9954 発行日●4月1日(毎月2回発行)
●富里市ホームページアドレス http://www.city.tomisato.lg.jp/ ●電子メールアドレス info@city.tomisato.lg.jp

平成27年度施政方針

2月23日に開催された平成27年第1回富里市議会定例会の冒頭で、相川市長が平成27年度施政方針を述べました。その施政方針の要旨をお知らせします。

平成27年度は、富里市総合計画の前期基本計画の最終年次に当たり、後期基本計画を策定する年となります。社会情勢の変化を見据えた向こう5年間の施策について筋道を立て、持続性のある安定した財政基盤を構築していく必要があります。そのためには一層の財源確保に取り組みとともに、限られた財源を最大限効果的に活用しながら施策の展開を全力で進めてまいります。

●健康福祉施策

【新保健センター】12月の完成に向け、建設工事等の最終段階に入ります。少子高齢化社会に向けて市民の健康を守り、そして育む施設として、また、市民活動サポートセンターや庁舎機能を併せ持つ複合施設として活用します。

【地域福祉ネットワーク】平成29～33年度までを計画期間とする第2次地域福祉計画の策定に着手します。

【子育て支援】葉山保育園の受入れ人数の拡大、向台幼稚園の認定こども園化を目指します。旧学校給食センター第一調理場跡地を活用し、仮称「こども館」の建設に着手し、向台幼稚園については、認定こども園化に向けて、工事に着手します。また、平成26年

度から進めている病児・病後児保育事業の充実を図ります。【高齢者支援】高齢者の孤立や引きこもりの防止を図る高齢者地域コミュニティ形成事業を引き続き推進するとともに、高齢者見守り協力事業者ネットワーク事業の強化を図ります。【社会保障の充実】地域包括支援センターの機能強化を図るとともに、健康や介護などに関し、24時間365日対応可能な電話相談を新たに実施します。また、生活困窮者に対し、自立や就労等に向けた包括的で継続的な支援を新たに実施します。

●生涯学習と教育施策

【生涯学習】旧岩崎家末廣別邸を教育・見学施設として、また、観光資源として活用できるように、建物の修復と敷地整備を進めます。

【教育】ジョイント・スクール推進事業を立ち上げ、中学校区を一つの学園とした北中央、南学園が地域特性を生かした小・中連携、交流活動を推進します。

【学校施設の整備】昨年の10月末で、市内全ての小・中学校校舎の耐震補強工事が完了しました。引き続き、屋内運動場について、天井材などの非構造部材耐震化を実施し、一層の安全確保に努めます。

【平和】平成27年度から、児童生徒の代表を被爆地に派遣し、被爆の実相や平和の尊さを学習してもらい、次世代を担う子どもたちの平和意識の高揚を図ります。

●産業経済施策

【農業】県営畑地帯総合整備事業を促進するとともに、生産施設・省エネ機械等の導入に対して補助を行い、野菜等の生産安定と品質向上の支援に努めます。また、地域資源である富里スイカの栽培促進と生産者減少抑制のため、すいかの里生産支援事業を実施します。

【商工業の振興】融資制度の充実を図り、商工業の促進と地域の活性化を図るよう商工会と連携し取り組みます。

【観光振興】富里スイカやサラブレッドの発祥地といった本市が持つ独自の魅力を発信していくとともに、新たな観光資源の発掘に努めます。

●環境施策と防災・防災施策

【環境】住宅用省エネルギー設備に対して補助を行い、エネルギー利用の効率化・最適化を推進します。また、「一般廃棄物処理基本計画」に基づき、ごみの減量化と再資源化の促進を図ります。

【防災・減災】防災行政無線の屋外子局7基を新設します。また、引き続き、自主防災組織支援事業を実施し、自主防災組織の設立に対する支援を行い、地域防災力の向上を推

進めます。更に、木造住宅を対象とした耐震診断及び耐震改修工事への補助並びに住宅リフォーム補助事業を実施します。

●都市基盤整備

【道路整備】市道01-007号線の整備とともに、都市計画道路3・4・20号成田七栄線をはじめとする幹線道路や生活道路の計画的な整備と維持補修に努めます。

【上・下水道】水道事業所内の施設の更新整備を行うとともに、石綿管の布設工事を実施し、既設管路の耐震性を高めます。公共下水道については、市街化区域での整備に加え、隣接する市街化調整区域や集中併浄化槽を有する団地等への整備を進めます。

【区画整理事業】七栄新木戸地区、土の区画整理事業を推進し、市の玄関口にふさわしい良好な環境と機能を備えた市街地の形成を目指します。

●市民協働と自立したまちを推進する施策

【市民協働】市民活動補助金制度、協働のまちづくり講座、地域フォーラム、市民活動発表会などを実施します。

【新地方公会計の導入に向け】固定資産台帳を整備するための基礎資料の作成を行います。

■さとバス・デマンド交通運賃表

分類	市外 (酒々井駅または八街駅)	
	市内	市外
大人	300円	400円
小学生	100円	200円
後期高齢者医療被保険者証を持参の人	150円	200円
○小学生未満 ○身体障害者手帳、療育手帳、または、 精神障害者保健福祉手帳を持参する人	無料	

【事前登録制】事前登録制で完全予約型の運行を行います。予約があった場合に、決められた乗降ポイント間を乗り合いで運行します。運行日は月～金曜日です。(年末年始を除く)。

【酒々井駅線】1日10便の運行で、市役所とJR・京成酒々井駅間を運行します。

【富里バススターミナル線】1日9便の運行で、市役所と富里バススターミナル間を運行します。

【さとバス】

【デマンド交通】

平成25年度から実施してきた富里市「さとバス」と「デマンド交通」の実証運行は、4月1日から本格運行へと移行します。

2年間の実証運行を経て
**さとバス・デマンド交通が
本格運行を開始**

企画課企画統計班 ☎(93) 11118